

会 議 録

会 議 の 名 称	第 1 回 行 田 市 資 源 リ サ イ ク ル 審 議 会	
開 催 日 時	令和 2 年 8 月 1 7 日 (月) 開会：午後 2 時 0 0 分 閉会：午後 3 時 0 5 分	
開 催 場 所	行 田 市 役 所 3 0 5 会 議 室	
出席者 (委員) 氏 名	田尻要委員 (会長) 小暮福三委員 (副会長) 高橋弘行委員 木村博委員 中村洋子委員 南川直幸委員 石郷岡ヨシ江委員 河辺孝幸委員 今井剛史委員 中村博行委員 以上 1 0 名	
欠席者 (委員) 氏 名	小林亘委員 以上 1 名	
事 務 局	環境経済部：江森部長 金子副参事 環境課：細谷課長 野中主幹 寺田主査 石渡主査	
会 議 内 容	行 田 市 一 般 廃 棄 物 (ご み) 処 理 基 本 計 画 の 改 定 に つ い て	
会 議 資 料	・ 次 第 ・ 委員名簿 ・ 資料 1 行 田 市 一 般 廃 棄 物 (ご み) 処 理 基 本 計 画 の 改 定 に つ い て ・ 資料 2 新 ご み 処 理 施 設 の 整 備 に つ い て ・ 行 田 市 資 源 リ サ イ ク ル 審 議 会 設 置 条 例 ・ 行 田 市 一 般 廃 棄 物 (ご み) 処 理 基 本 計 画	
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人 3 名	
会 確 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	令和 2 年 8 月 3 1 日	田 尻 要 

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 4. 自己紹介 5. 会長・副会長の選出について 会長に田尻要委員、副会長に小暮福三委員が選任される。 6. 諮問事項について
事務局	次第の 7. 議題でございます（1）「行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定について」の審議に移りたいと存じます。 議長につきましては、本審議会設置条例第 6 条第 2 項の規定により、田尻会長にお願いしたいと存じます。
議 長	それでは、しばらくの間、議長の職を務めさせていただきます。 議事進行につきまして、皆様のご協力をお願いいたします。 7. 議題 （1）行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定について それでは、本日の議題でございます、（1）「行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定について」の「改定の必要性・スケジュールについて」と「新ごみ処理施設の整備について」は、関連がございますので、一括して事務局から説明をお願いいたします。
事務局	「資料 1 行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定について」及び「資料 2 新ごみ処理施設の整備について」により説明
議 長	ただいま、「改定の必要性・スケジュールについて」と「新ごみ処理施設の整備について」の説明がございましたが、質疑・意見のある方は、挙手をお願いいたします。
南川委員	工事期間はどれくらいで計画をされているのですか。

事務局	おおむね３年でございます。
高橋委員	一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の２ページに計画期間というのがありましたよね。目標年度が平成４４年度となっていますけれども、今の施設建設と合っているのですか。 それが一点と、あと、説明の中で新ごみ処理基本構想を進めているということですが、それについては中間報告が審議会にもあるのかどうか、教えていただきたいと思います。
事務局	１点目の、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の目標年度が施設の施工と合っているのかということですが、これは法定の計画で、目標年度を令和１４年度（平成４４年度）としており、施設の建設年度とリンクしておりません。 次に、新ごみ処理基本構想の中間報告をするかというご質問ですが、現在、新ごみ処理基本構想の中で広域化の検討業務も実施させていただいております。羽生市さんとの交渉過程もございますので、現時点では必要に応じて報告をさせていただくこととします。新ごみ処理基本構想は３月にできますので、来年度の審議会でご説明させていただきたいと考えております。
南川委員	今の話の延長なのですが、羽生市さんが手を挙げていただいたということですが、羽生市さんもいろいろご検討された中で今回の話に手を挙げられたのだと思いますけど、お話しできる範囲で結構ですので教えていただければと思います。
事務局	まず施設でございますが、さいたま水族館のところに、現在羽生市さん単独でごみ処理施設をお持ちです。この稼働が昭和５８年でございます。羽生市さんの状況としては、昨年度に羽生市清掃センター整備基本構想を策定していると伺っています。 今回私どもの方で照会させていただいた中で、広域化の勉強会にご参加いただいているということで認識しております。

中村博行委員

3点ほど教えていただきたいのですが、まず1点目、資料2の6ページ、委託業務の概要のところでごみ処理基本構想の策定とありますけど、ごみの量が決まらなと施設規模も決まらなという説明だったので、ごみの量をどうするかということがポイントになると思うのですが、その中で、言葉として3Rというのをよく聞くのですが、行田市は4Rということを書いていて、リデュース、リユース、リサイクル、に加えてリフューズですね。4Rとか3Rとか言っているところで、私はリデュース、減らすことが一番重要だと思っているのですが、総合振興計画との整合性がどうなっているのか教えていただきたいというのが1点です。

2点目は6ページ、新ごみ処理基本構想の策定業務の中で、埋設済み焼却灰の処理計画というのがあるのですが、埋設済み焼却灰というものの意味を確認させていただきたい。

それから3点目なのですが、今回行田市資源リサイクル審議会の委員名簿の中で、ここに今まで行田市資源リサイクル協同組合から委員が出ていた気がするのですが、今回名前がございませんので、この辺がどうなっているのか、この3点を教えてください。

事務局

まず、現在策定中の第6次行田市総合振興計画では、ごみの減量化について4R活動の普及促進を位置づける予定でございます。今後、パブリックコメント等に進んでいきますので、そちらで内容についてご確認いただければと思います。

また、行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画では、3ページに立て付けがございますとおり、行田市総合振興計画を上位計画としております。

今回の3R4Rというお話ですが、行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の37ページに、基本方針として4Rを推進し、ごみの減量化を図ることをうたっておりますが、これも含めて今回の審議会でご検討いただくということでございますのでご理解いただきたいと思います。

	次に、埋設済み焼却灰ですけれども、資料 2 の 6 ページの写真を見ていただいて赤枠内の一部に焼却灰が埋まっていますので、今回新ごみ処理基本構想の中で課題を抽出しながら整理をしていくということでございます。 次に、行田資源リサイクル協同組合についてでございますが、前回までの行田市資源リサイクル審議会の組織には、資源回収業者の代表として行田資源リサイクル協同組合から委員を推薦していただいておりますが、それにつきましては今年の 3 月に条例改正をさせていただきます。お手元に配布してある行田市資源リサイクル審議会設置条例の第 3 条第 4 号でございますが、改正前には「資源回収業者代表」としておりましたが、「資源回収に携わる団体の代表者」に改正したことで、資源回収業者、行田市衛生協力会連合会、集団回収団体の代表者に門戸を広げさせていただいたということでございます。
中村博行委員	門戸を広げたのに入っていないというのはどういうことですか。行田資源リサイクル協同組合も資源回収に携わる団体ではないのですか。
事務局	諮問の内容に合わせて委員の選任を行ったものでございます。
中村博行委員	行田資源リサイクル協同組合が入らなくても支障はないのですか。途中で必要があれば入ってくるのですか。
事務局	委員を追加して選任するということはありません。今回は市の全体的な、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定という諮問ですので、全体的なごみ処理に携わっている行田市衛生協力会連合会から出てもらったということです。
議 長	資源回収業者代表だと行田資源リサイクル協同組合だけになってしまうので、携わる団体の代表者としておけば、より幅広くご

	意見をいただくことができるので、いい方向への改正だと思います。
高橋委員	利害関係がからむので、今回は外して良かったというのが私の意見です。
議 長	一つしかないので、より広くした方が公平なのかもしれません。他にございませんか。よろしいでしょうか。 それでは、ここで質疑・意見につきましては、終結といたします。 次に、事務局から、何かございますか。
事務局	事務連絡でございますが、3ページをご覧ください。 スケジュールにございます審議会の開催日につきましては、決まり次第、開催案内とともに会議資料を送付いたします。 次に、本審議会出席に係る委員報酬及び費用弁償につきましては、1回につき、報酬が5,000円、費用弁償が1,400円でございます。 なお、口座振込みまで、4週間程度の期間を要しますので、ご了承ください。 また、傍聴されている方で、感想等記入用紙に御記入されている方は、お帰りの際に感想用紙回収箱に投函してください。 以上です。
議 長	以上をもちまして、議事の全てが終了いたしました。 これをもちまして、議長の職を解かせていただきます。 ご協力、ありがとうございました。

事務局	8. 閉会 委員の皆様におかれましては、慎重審議をいただき、誠にありがとうございました。 それでは、全日程を終了いたしましたので、第1回行田市資源リサイクル審議会を閉会といたします。
-----	---